

石狩市プレミアム付商品券

2次販売アンケート調査 集計結果

石狩市プレミアム付商品券発行事業実行委員会

【目 的】

石狩市プレミアム付商品券（以下、商品券という。）の利用状況を調査し、商品券を発行したことによる経済効果や市外への消費流出防止効果を把握することで今後の地域振興策の参考とするため。

【商品券発行総額】

1億9,200万円（うち、プレミアム率 20%：3,200万円）

【発行冊数】

16,000冊（1冊1万2,000円分を1万円で販売。）

【調査対象】

2次商品券購入世帯 3,581世帯

【調査実施期間】

平成27年9月29日～平成27年12月31日

【調査方法】

2次販売時に購入者にアンケート用紙および返信用封筒を手渡しした。

【アンケート回収率】

15.4%（回収数 553件/調査対象 3,581世帯）

【効 果】

消費喚起について、問3の回答から推計した結果、約4,200万円となった。

消費流出防止効果について、推計した結果、約7,700万円となった。

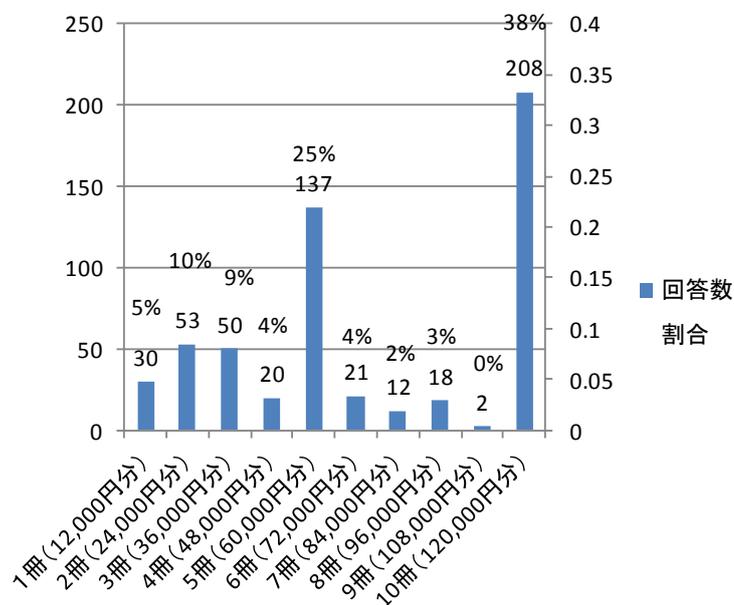
なお、商品券の入手がきっかけとなった買い物の一人あたりの平均使用額が高かったのは、住宅関連89,280円となった。次いで、家電製品 45,972円、自動車関連部品 28,069円の順となった。

問1 「石狩市プレミアム付商品券」を何冊購入されましたか？

■10冊と5冊に購入者が集中している。

回答が最も多かったのは、10冊の37.7%であった。次いで、5冊の24.9%となった。10冊と5冊を合わせ、62.6%となった。

購入冊数	回答数	割合
1冊 (12,000円分)	30	5.4%
2冊 (24,000円分)	53	9.6%
3冊 (36,000円分)	50	9.1%
4冊 (48,000円分)	20	3.6%
5冊 (60,000円分)	137	24.9%
6冊 (72,000円分)	21	3.8%
7冊 (84,000円分)	12	2.2%
8冊 (96,000円分)	18	3.3%
9冊 (108,000円分)	2	0.4%
10冊 (120,000円分)	208	37.7%
合計	551	100.0%



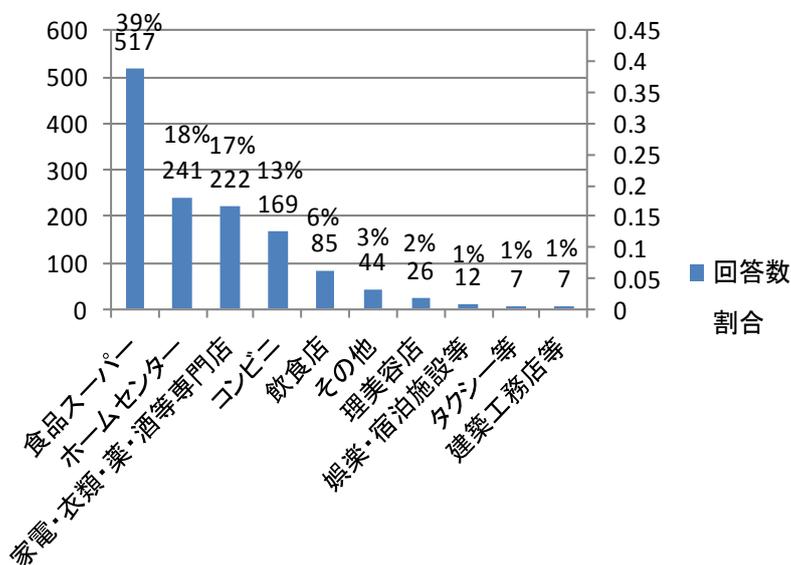
問2 商品券を主に利用したのは、次のどのようなお店ですか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

■食品スーパーに利用が集中している。

回答件数がもっとも多かったのは、食品スーパー（38.9%）であった。次いで、ホームセンター（18.1%）となった。

食品スーパーとホームセンターで57.0%を占める結果となった。

主な利用先	回答数	割合
食品スーパー	517	38.9%
ホームセンター	241	18.1%
家電・衣類・薬・酒等専門店	222	16.7%
コンビニ	169	12.7%
飲食店	85	6.4%
その他	44	3.3%
理美容店	26	2.0%
娯楽・宿泊施設等	12	0.9%
タクシー等	7	0.5%
建築工務店等	7	0.5%
合計	1,330	100.0%

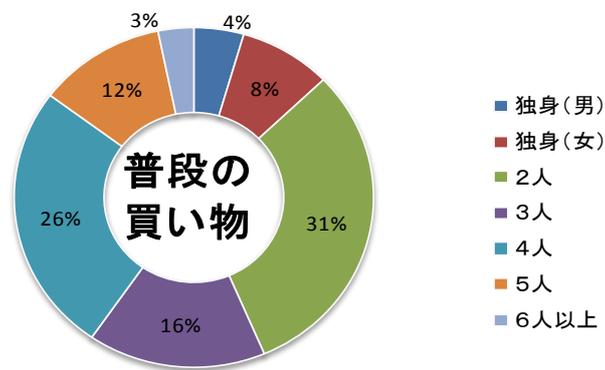


問3 商品券を使った店舗では、実際にどのような目的で商品・サービスを購入されましたか。以下にあてはまるおおよその金額をそれぞれ数字でお書きください。なお、使用されていない商品券がある場合は、予定を含めてお答えください。

【a. 普段の買い物 ①商品券を使用した合計金額：回答者世帯別】

商品券の使用目的	商品券を使用した合計金額	商品券での支払いにあわせ追加支出した現金等の合計金額
a. 普段の買い物	① 円	
b. 商品券の入手がきっかけとなった買い物	② 円	④ 円
合計	③ (①+②) 円	

世帯人数	回答件数	割合
独身(男)	14	4.5%
独身(女)	26	8.3%
2人	96	30.8%
3人	50	16.0%
4人	80	25.6%
5人	36	11.5%
6人以上	10	3.2%
合計	312	100.0%

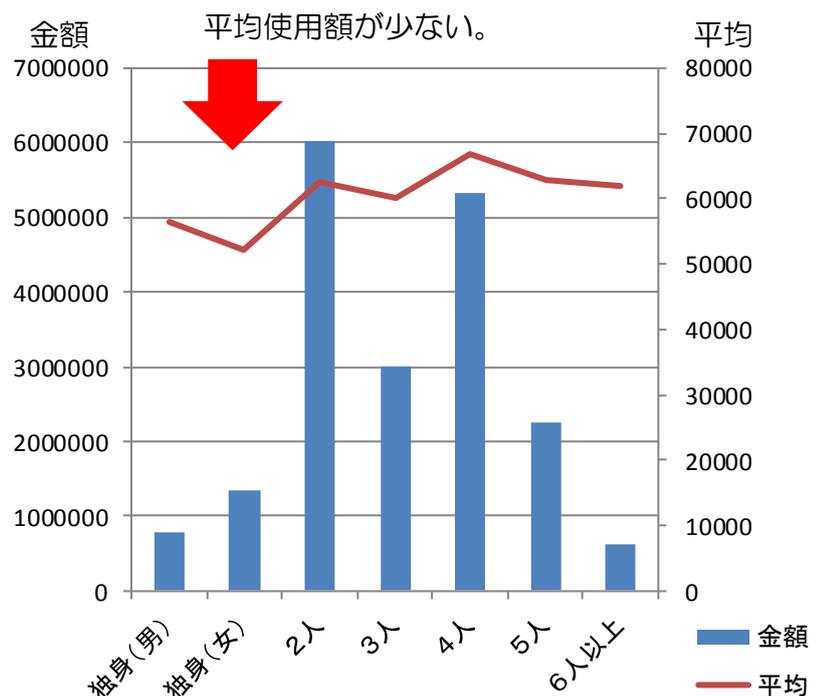


【a. 普段の買い物 ①商品券を使用した合計金額：世帯別金額】

■独身世帯(男・女)は、比較的少ない支出に。

独身世帯(男・女)は、平均使用額が50,000円代となっており、平均使用額を大きく下回った。

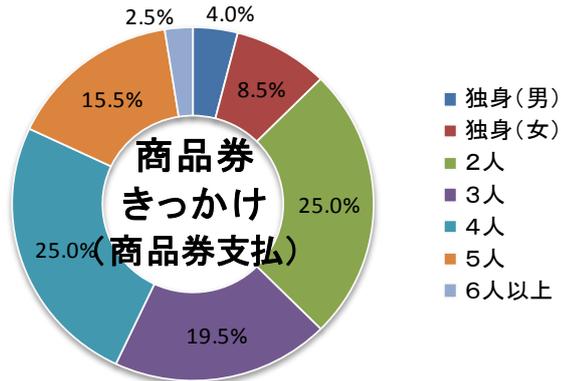
世帯人数	金額	平均
独身(男)	788,000	56,286
独身(女)	1,355,000	52,115
2人	6,007,000	62,573
3人	3,001,000	60,020
4人	5,336,000	66,700
5人	2,259,000	62,750
6人以上	618,000	61,800
合計	19,364,000	62,064



【b.商品券の入手がきっかけとなった買い物 ②商品券を使用した合計金額：回答者世帯別】

商品券の使用目的	商品券を使用した合計金額	商品券での支払いにあわせ追加支出した現金等の合計金額
a. 普段の買い物	① 円	
b. 商品券の入手がきっかけとなった買い物	② 円	④ 円
合計	③ (①+②) 円	

世帯人数	回答件数	割合
独身(男)	8	4.0%
独身(女)	17	8.5%
2人	50	25.0%
3人	39	19.5%
4人	50	25.0%
5人	31	15.5%
6人以上	5	2.5%
合計	200	100.0%

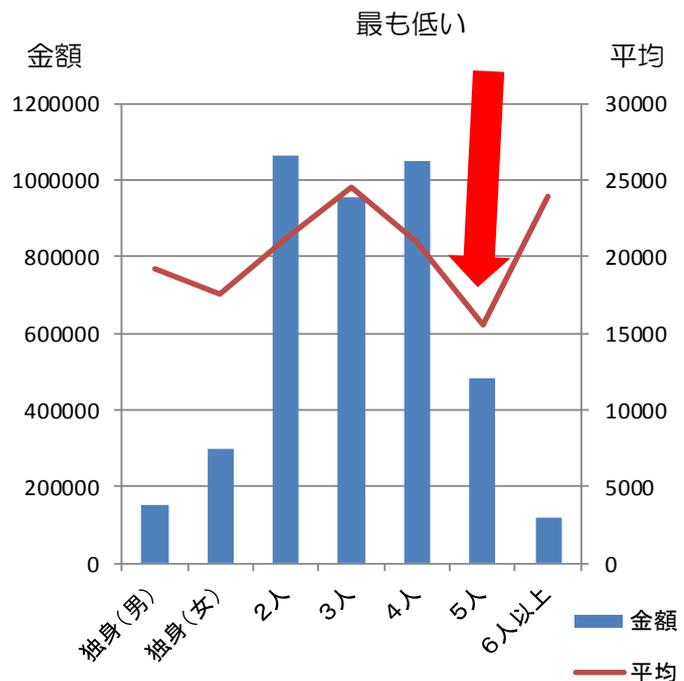


【b.商品券の入手がきっかけとなった買い物 ②商品券を使用した合計金額：金額世帯別】

■ 5人世帯の平均使用額が最も少ない。

平均使用額で、2万円以下となったのは、独身世帯(男・女)と5人世帯となった。また、5人世帯の平均使用額は最も低く 15,516円となった。

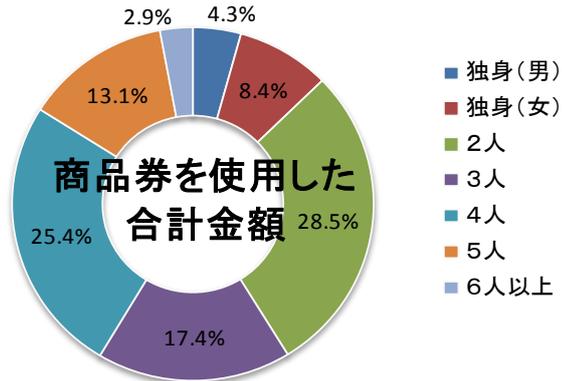
世帯人数	金額	平均
独身(男)	154,000	19,250
独身(女)	299,000	17,588
2人	1,064,000	21,280
3人	957,000	24,538
4人	1,049,000	20,980
5人	481,000	15,516
6人以上	120,000	24,000
合計	4,124,000	20,620



【③商品券を使用した合計金額（a.普段の買い物① + b.商品券の入手がきっかけとなった買い物②）：回答者世帯別】

商品券の使用目的	商品券を使用した合計金額	商品券での支払いにあわせ追加支出した現金等の合計金額
a. 普段の買い物	① 円	
b. 商品券の入手がきっかけとなった買い物	② 円	④ 円
合計	③ (①+②) 円	

世帯人数	回答件数	割合
独身（男）	22	4.3%
独身（女）	43	8.4%
2人	146	28.5%
3人	89	17.4%
4人	130	25.4%
5人	67	13.1%
6人以上	15	2.9%
合計	512	100.0%

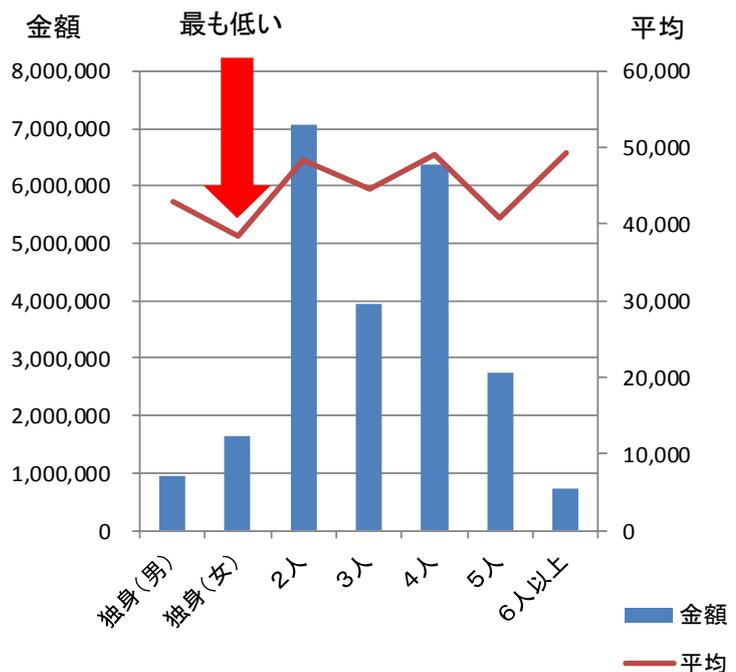


【③商品券を使用した合計金額（a.普段の買い物① + b.商品券の入手がきっかけとなった買い物②）：金額世帯別】

■独身世帯（女）が最も少ない結果に。

独身世帯（女）の平均使用額は 38,465 円となり、最も低い結果となった。

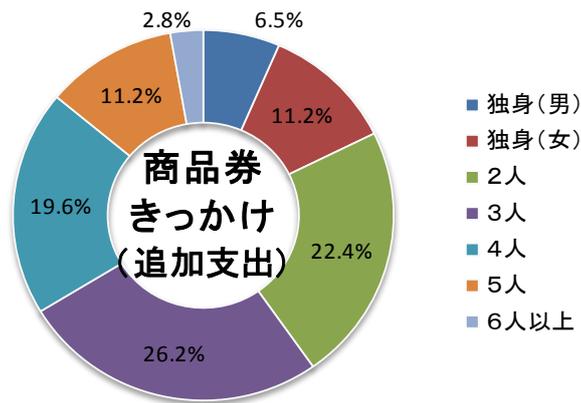
世帯人数	金額	平均
独身（男）	942,000	42,818
独身（女）	1,654,000	38,465
2人	7,071,000	48,432
3人	3,958,000	44,472
4人	6,385,000	49,115
5人	2,740,000	40,896
6人以上	738,000	49,200
合計	23,488,000	45,875



【b.商品券の入手がきっかけとなった買い物 ④商品券での支払いにあわせ追加支出した現金等の合計金額：回答者世帯別】

商品券の使用目的	商品券を使用した合計金額	商品券での支払いにあわせ追加支出した現金等の合計金額
a. 普段の買い物	①	
b. 商品券の入手がきっかけとなった買い物	②	④
合計	③ (①+②)	

世帯人数	回答件数	割合
独身(男)	7	6.5%
独身(女)	12	11.2%
2人	24	22.4%
3人	28	26.2%
4人	21	19.6%
5人	12	11.2%
6人以上	3	2.8%
合計	107	100.0%

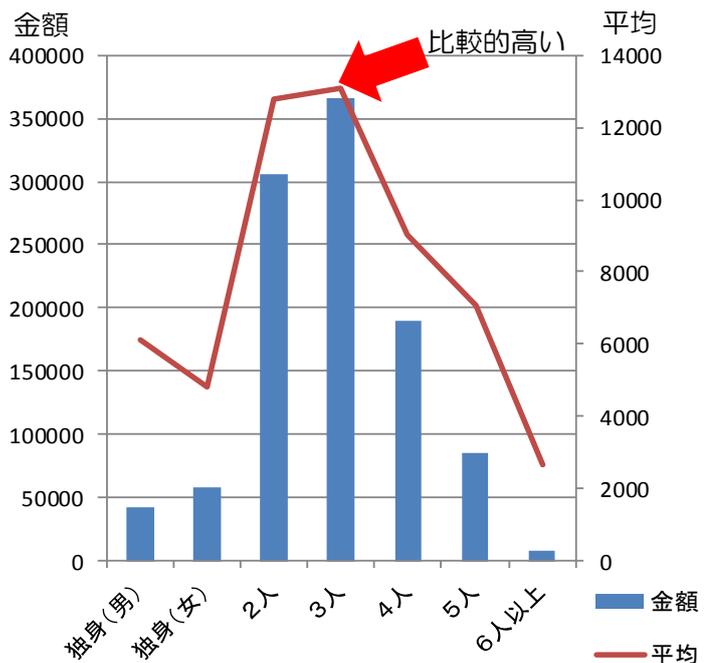


【b.商品券の入手がきっかけとなった買い物 ④商品券での支払いにあわせ追加支出した現金等の合計金額：回答者世帯別】

■ 2人世帯および3人世帯は平均使用額が比較的高い。

平均使用額で、1万円以上となったのは2人世帯および3人世帯となった。

世帯人数	金額	平均
独身(男)	42,920	6,131
独身(女)	57,599	4,800
2人	306,241	12,760
3人	365,722	13,062
4人	189,200	9,010
5人	84,880	7,073
6人以上	8,000	2,667
合計	1,054,562	9,856



【b.商品券の入手がきっかけとなった買い物（②+④）：金額世帯別】

商品券の使用目的	商品券を使用した合計	商品券での支払いにあわせ追加支出した現金等の合計金額
a. 普段の買い物	①	
b. 商品券の入手がきっかけとなった買い物	②	④ 円
合計	③ (①+②)	円

■独身世帯（女）と5人世帯が比較的低い結果に。

平均使用額が最も低かったのは、5人世帯で18,254円であった。次いで、独身世帯（女）で20,976円であった。

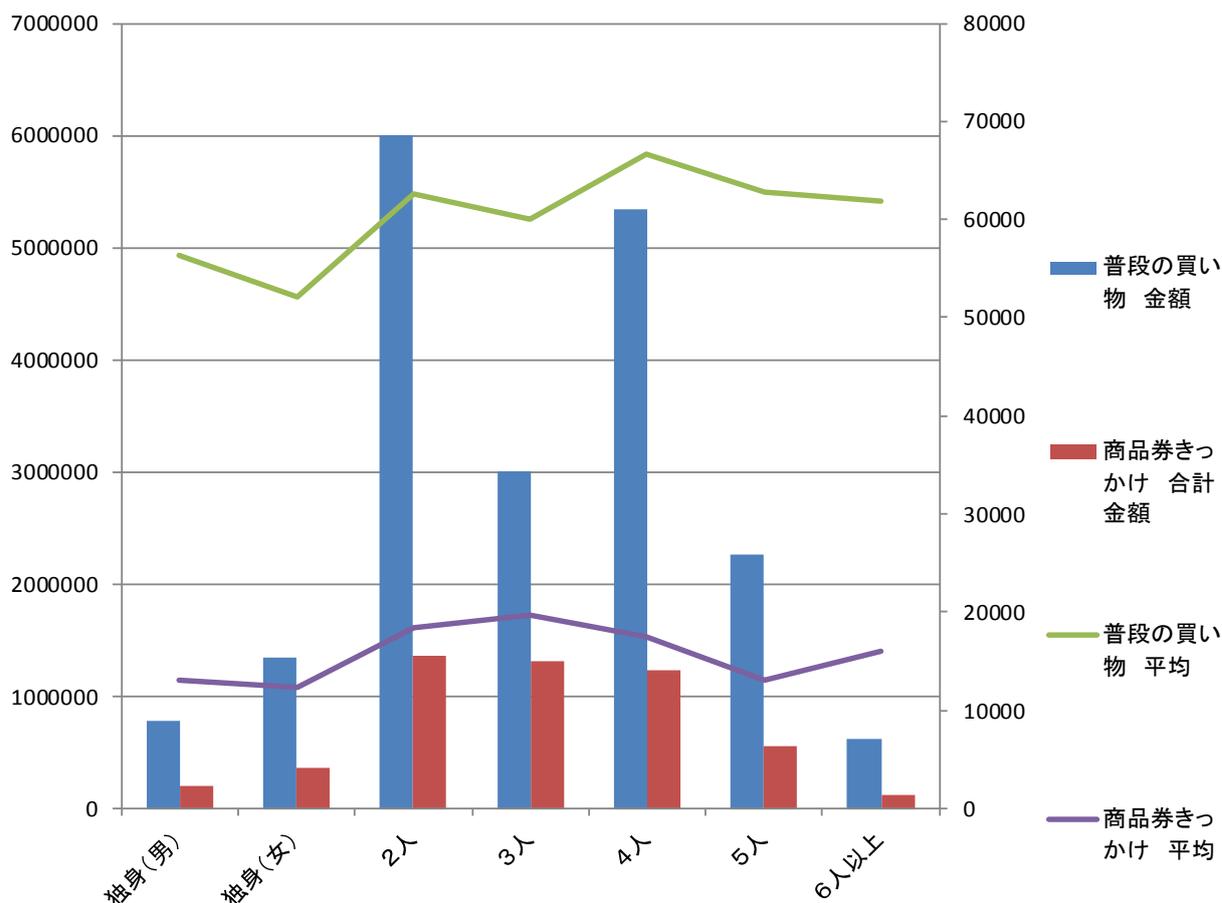
世帯人数	金額	平均
独身（男）	196,920	24,615
独身（女）	356,599	20,976
2人	1,370,241	27,405
3人	1,322,722	33,916
4人	1,238,200	24,764
5人	565,880	18,254
6人以上	128,000	25,600
合計	5,178,562	25,893



問3：【a.普段の買い物①とb.商品券の入手がきっかけとなった買い物（②+④）：金額世帯別】

■5人世帯が、普段の買い物と商品券の入手がきっかけとなった買物の平均使用額の差が最も大きくなった。

平均使用額で、5人世帯は、普段の買い物 62,750円、商品券の入手がきっかけとなった買い物 18,254円と差が44,496円と最も大きくなった。



	普段の買い物	商品券きっかけ	合計	普段 平均	きっかけ 平均
独身(男)	788,000	196,920	984,920	56,286	24,615
独身(女)	1,355,000	356,599	1,711,599	52,115	20,976
2人	6,007,000	1,370,241	7,377,241	62,573	27,405
3人	3,001,000	1,322,722	4,323,722	60,020	33,916
4人	5,336,000	1,238,200	6,574,200	66,700	24,764
5人	2,259,000	565,880	2,824,880	62,750	18,254
6人以上	618,000	128,000	746,000	61,800	25,600
合計	19,364,000	5,178,562	24,542,562	62,064	25,893

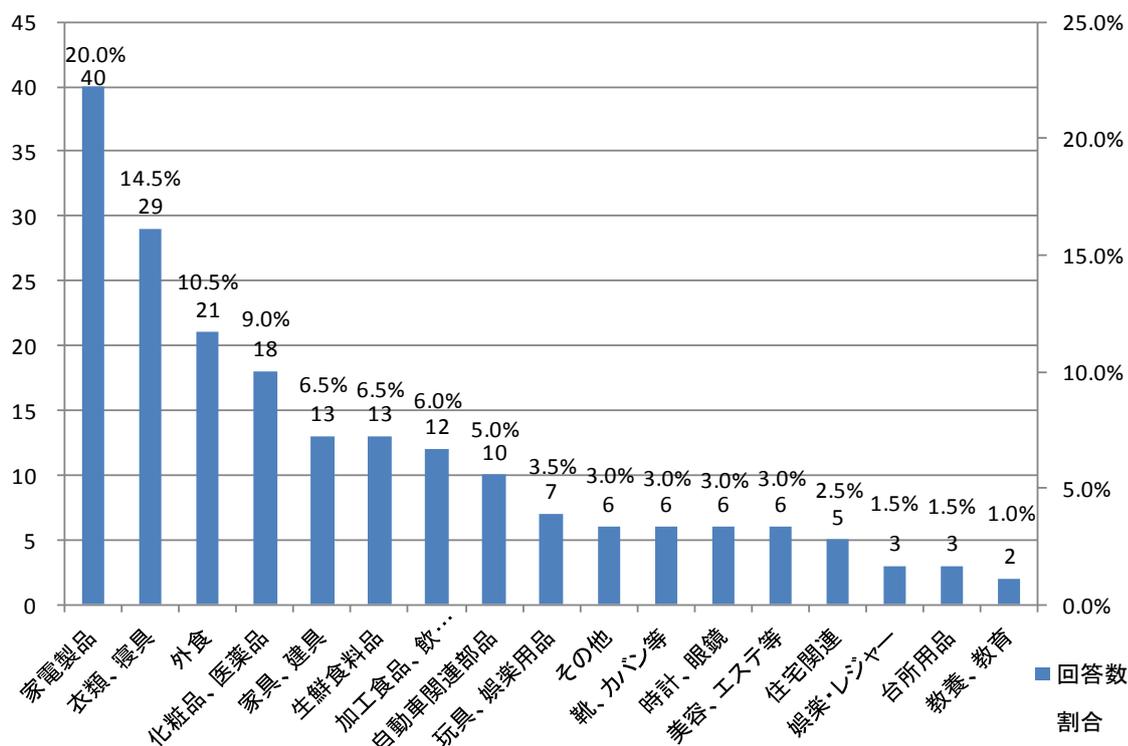
問 4 問 3 の「b.商品券の入手がきっかけとなった買い物（②および④）」について、該当する項目へ分類し、内訳金額をそれぞれ数字でお書きください。

※分類できない商品等があれば、今額の高い順に2つまで「その他（ ）」にご記入ください。

【②商品券での支払い分：回答数分類別】

■「家電製品」「衣類、寝具」「外食」に消費が集中。

回答件数は「家電製品」「衣類、寝具」「外食」の合計で45.0%となり、商品券きっかけで買う物は特定の分類に集中した。

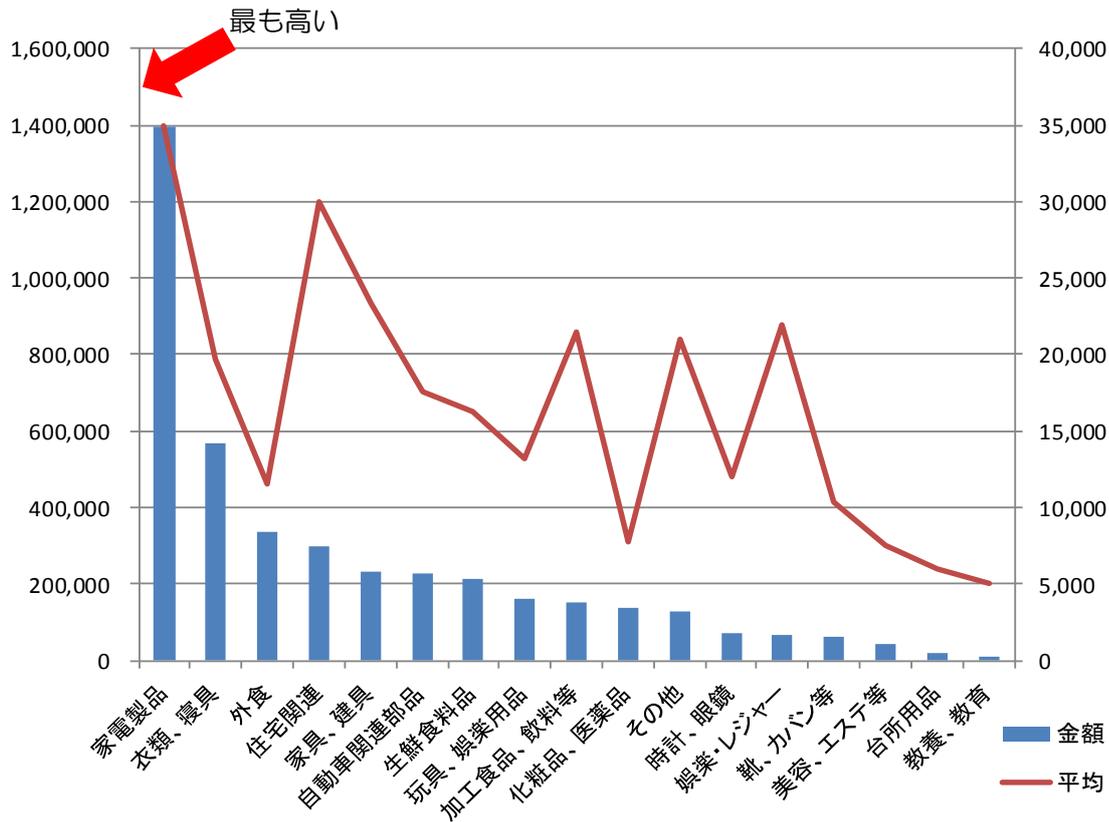


分類	回答数	割合
家電製品	40	20.0%
衣類、寝具	29	14.5%
外食	21	10.5%
化粧品、医薬品	18	9.0%
家具、建具	13	6.5%
生鮮食料品	13	6.5%
加工食品、飲料等	12	6.0%
自動車関連部品	10	5.0%
玩具、娯楽用品	7	3.5%
その他	6	3.0%
靴、カバン等	6	3.0%
時計、眼鏡	6	3.0%
美容、エステ等	6	3.0%
住宅関連	5	2.5%
娯楽・レジャー	3	1.5%
台所用品	3	1.5%
教養、教育	2	1.0%
合計	200	100.0%

【②商品券での支払い分：金額分類別】

■購入金額および平均使用額で、家電製品が最も高い結果に。

家電製品は、合計金額 1,397,000 円、平均使用額 34,925 円と最も大空き結果となった。

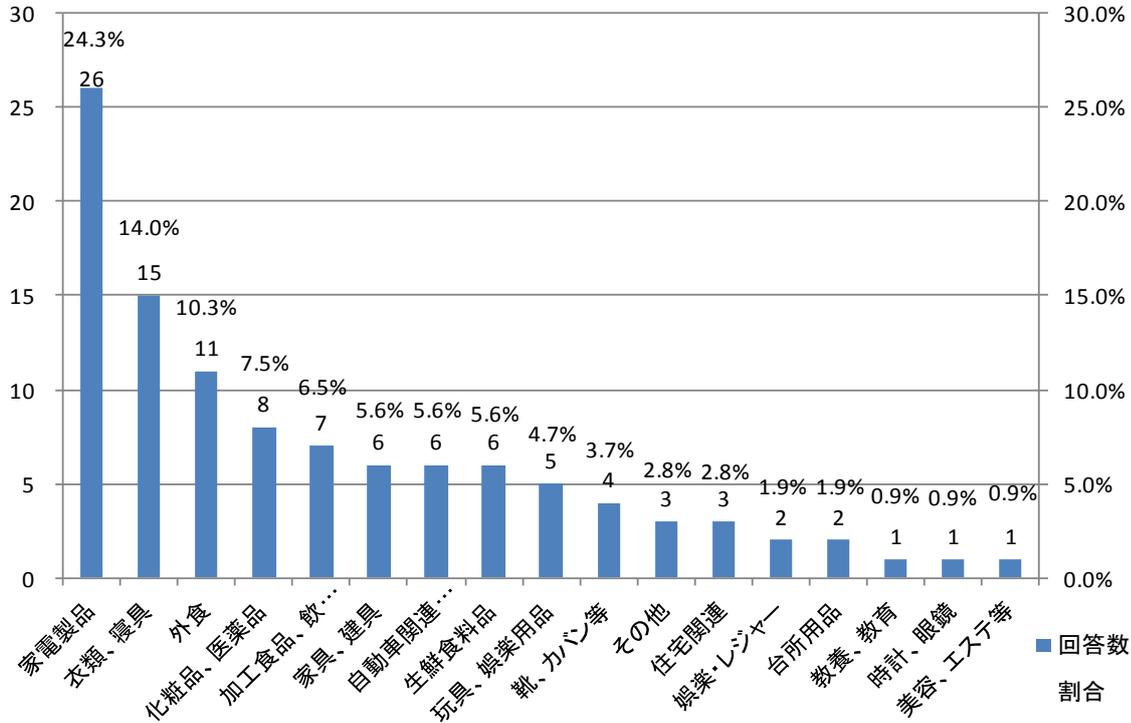


分類	商品券支払	割合	平均
家電製品	1,397,000	35.5%	34,925
衣類、寝具	570,000	13.1%	19,655
外食	334,000	7.4%	11,517
住宅関連	300,000	8.6%	30,000
家具、建具	234,000	5.3%	23,400
自動車関連部品	229,000	5.4%	17,615
生鮮食料品	212,000	5.0%	16,308
玩具、娯楽用品	159,000	3.8%	13,250
加工食品、飲料等	150,000	3.8%	21,429
化粧品、医薬品	140,000	3.2%	7,778
その他	126,000	2.7%	21,000
時計、眼鏡	72,000	1.5%	12,000
娯楽・レジャー	66,000	1.5%	22,000
靴、カバン等	62,000	1.3%	10,333
美容、エステ等	45,000	1.2%	7,500
台所用品	18,000	0.4%	6,000
教養、教育	10,000	0.2%	5,000
合計	4,124,000	100.0%	20,620

【④商品券以外での支払い分：回答数分類別】

■「家電製品」「衣類、寝具」「外食」に消費が集中。

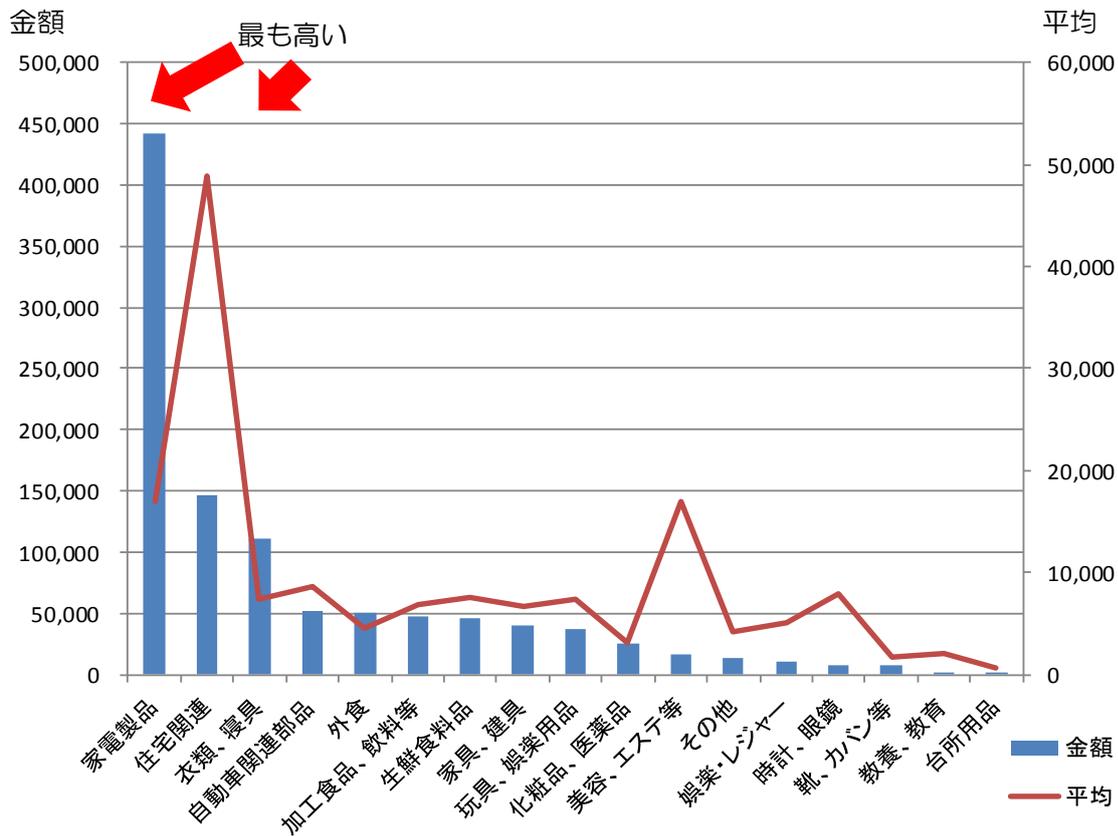
回答件数は「家電製品」「衣類、寝具」「外食」の合計で48.6%となり、商品券きっかけで買う物は特定の分類に集中した。



分類	回答数	割合
家電製品	26	24.3%
衣類、寝具	15	14.0%
外食	11	10.3%
化粧品、医薬品	8	7.5%
加工食品、飲料等	7	6.5%
家具、建具	6	5.6%
自動車関連部品	6	5.6%
生鮮食料品	6	5.6%
玩具、娯楽用品	5	4.7%
靴、カバン等	4	3.7%
その他	3	2.8%
住宅関連	3	2.8%
娯楽・レジャー	2	1.9%
台所用品	2	1.9%
教養、教育	1	0.9%
時計、眼鏡	1	0.9%
美容、エステ等	1	0.9%
合計	107	100.0%

【④商品券以外での支払い分：金額分類別】

- 購入金額では家電製品が最も高く、一人あたりの平均使用額では、住宅関連が最も高い結果に。合計金額では回答数も多かった家電製品が最も高く、441,869円であった。また、平均使用額では、住宅関連が最も高く、48,800円であった。

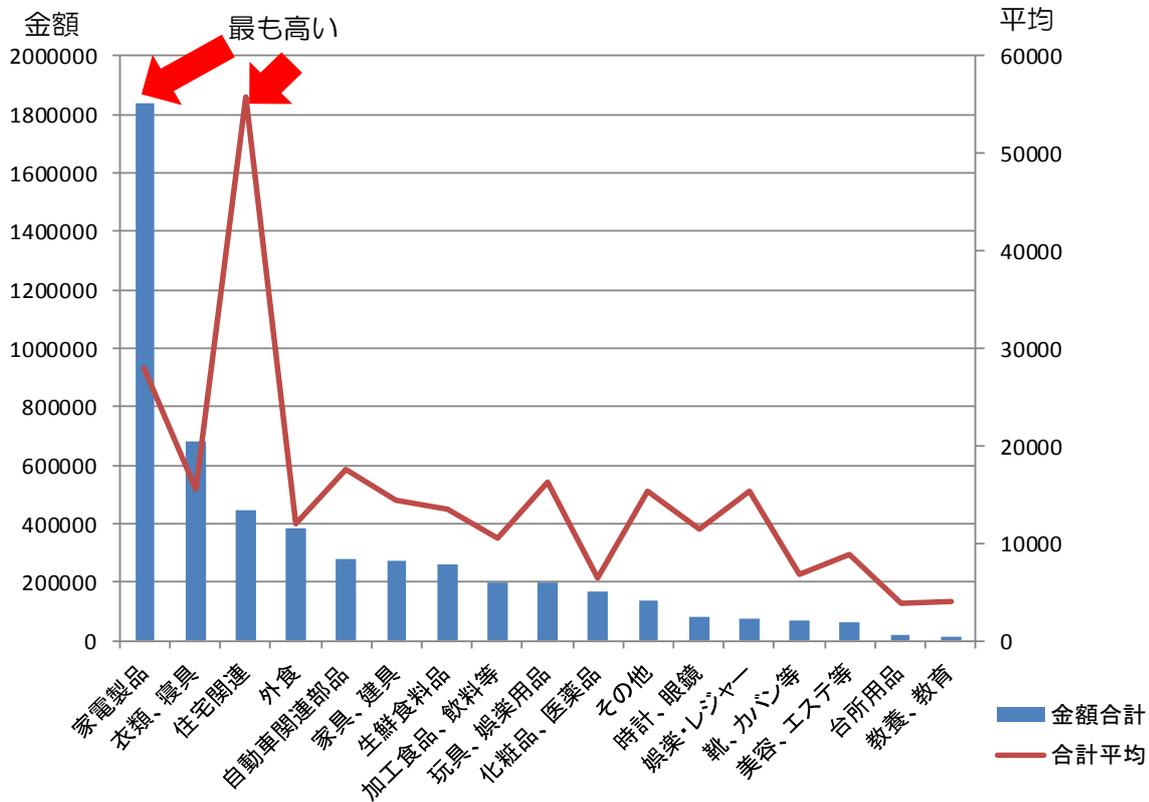


分類	金額	割合	平均
家電製品	441,869	41.9%	16,995
住宅関連	146,400	13.9%	48,800
衣類、寝具	110,476	10.5%	7,365
自動車関連部品	51,689	4.9%	8,615
外食	50,500	4.8%	4,591
加工食品、飲料等	48,100	4.6%	6,871
生鮮食料品	45,500	4.3%	7,583
家具、建具	40,000	3.8%	6,667
玩具、娯楽用品	37,000	3.5%	7,400
化粧品、医薬品	24,800	2.4%	3,100
美容、エステ等	17,000	1.6%	17,000
その他	12,800	1.2%	4,267
娯楽・レジャー	10,300	1.0%	5,150
時計、眼鏡	8,000	0.8%	8,000
靴、カバン等	6,838	0.6%	1,710
教養、教育	2,000	0.2%	2,000
台所用品	1,290	0.1%	645
合計	1,054,562	100.0%	9,856

【②商品券での支払い分+④商品券以外での支払い分：金額分類別】

■平均使用額は住宅関連が最も高い。

平均使用額が最も高かったのは、住宅関連で 89,280 円であった。次いで、家電製品 45,972 円、自動車関連部品 28,069 円の順となった。



分類	商品券きっかけ		金額合計	割合	合計平均
	商品券支払	追加支出			
家電製品	1,397,000	441,869	1,838,869	35.5%	45,972
衣類、寝具	570,000	110,476	680,476	13.1%	23,465
住宅関連	300,000	146,400	446,400	8.6%	89,280
外食	334,000	50,500	384,500	7.4%	18,310
自動車関連部品	229,000	51,689	280,689	5.4%	28,069
家具、建具	234,000	40,000	274,000	5.3%	21,077
生鮮食料品	212,000	45,500	257,500	5.0%	19,808
加工食品、飲料等	150,000	48,100	198,100	3.8%	16,508
玩具、娯楽用品	159,000	37,000	196,000	3.8%	28,000
化粧品、医薬品	140,000	24,800	164,800	3.2%	9,156
その他	126,000	12,800	138,800	2.7%	23,133
時計、眼鏡	72,000	8,000	80,000	1.5%	13,333
娯楽・レジャー	66,000	10,300	76,300	1.5%	25,433
靴、カバン等	62,000	6,838	68,838	1.3%	11,473
美容、エステ等	45,000	17,000	62,000	1.2%	10,333
台所用品	18,000	1,290	19,290	0.4%	6,430
教養、教育	10,000	2,000	12,000	0.2%	6,000
合計	4,124,000	1,054,562	5,178,562	100.0%	25,893

問5 問4にご記入していただいた購入した商品・サービスのうち単品で10,000円程度以上のものがあれば、具体的な品名をお書きください。

1 生鮮食料品

米	1 件
---	-----

2 加工食品、飲料等

生身欠鯿	1 件
おせち	1 件
詰合わせ（ビール、ハム）	1 件

3 衣類、寝具

服	6 件
ジュータン	3 件
カーペット	2 件
コート	2 件
ズボン	2 件
布団一式	2 件
衣類ショークース	1 件
毛皮の帽子	1 件
敷ぶとん	1 件
制服	1 件
背広	1 件
タオルケット	1 件
布団の打ち直し	1 件
ベット	1 件
毛布	1 件

4 家具、建具

ソファ	1 件
棚	1 件
勉強机	1 件
収納家具	1 件

5 家電製品

炊飯器	10 件
掃除機	7 件
電子レンジ	6 件
洗濯機	5 件
冷蔵庫	4 件
カメラ	3 件
照明器具	2 件
インターホン	2 件
ウォシュレット	2 件
オーブンレンジ	2 件
家電	2 件
電話機	2 件
冷凍庫	2 件
DVDプレーヤー	2 件
オーブントースター	1 件
加湿機	1 件
クーラー	1 件
コンボ	1 件
除湿器	1 件
ファックス付電話機	1 件
ブルーレイ	1 件
ホットプレート	1 件
ミシン	1 件
レコーダー	1 件

靴、カバン等

6

靴	1 件
子供のリュック	1 件
バック	1 件
ランドセル	1 件

7 時計、眼鏡

眼鏡	7 件
子供眼鏡	1 件
腕時計	1 件

8 化粧品、医薬品

栄養クリーム	1 件
化粧品	1 件
第3類医薬品	1 件

10 自動車、自転車

自転車	4 件
自転車修理	1 件

11 自動車関連部品

タイヤ	5 件
カーナビ	2 件
車の部品	1 件
ホイール	1 件
車用品（マフラー等）	1 件

12 玩具、娯楽用品

ゲーム	3 件
おもちゃ	2 件
入浴券	2 件
クリスマスセット	1 件
ゲーム機	1 件
タープ	1 件
釣り具のリール	1 件
テント	1 件

13 住宅関連

ストーブ	13 件
カーテン	1 件
ガスレンジ	1 件
工事費	1 件
ストーブ（ガスボンベ非常用）	1 件
石油ファンヒーター	1 件
テレビアンテナ	1 件
便座	1 件
ホームタンクの配線保護カバー取付	1 件
物置	1 件
外に置くゴミ箱	1 件
石油ホームタンク（490ℓ）	1 件

14 娯楽・レジャー

東京ディズニーランド旅行	1 件
--------------	-----

15 外食

家族で外食	1 件
-------	-----

16 美容、エステ等

美容室	1 件
-----	-----

18 その他（ ）

健康器具	3 件
お歳暮	2 件
お中元	1 件
健康マット	1 件
除雪器	1 件
ベビー用オムツ	1 件
祝いの花	1 件
肥料HB101	1 件

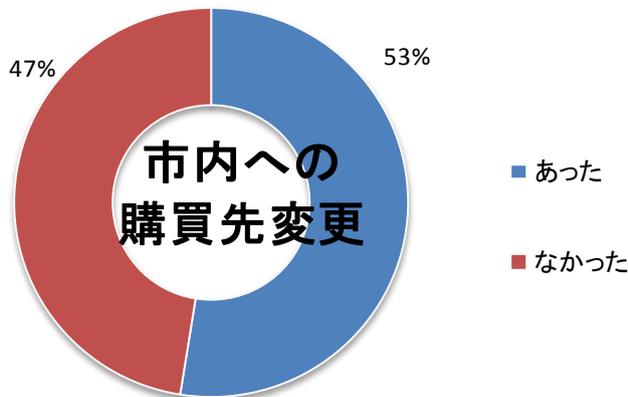
※9台所用品、17教養、教育は0件

問6 石狩市外で買う予定であったものを、商品券の入手がきっかけで市内の店舗での購入に変更した（予定も含む）商品・サービスはありますか？

■市内店舗へ購入先を変更したとの回答が半数近くにのぼった。

「あった」が52.5%と「なかった」47.5%を若干上回った。

項目	回答件数	割合
あった	282	52.5%
なかった	255	47.5%
合計	537	100.0%

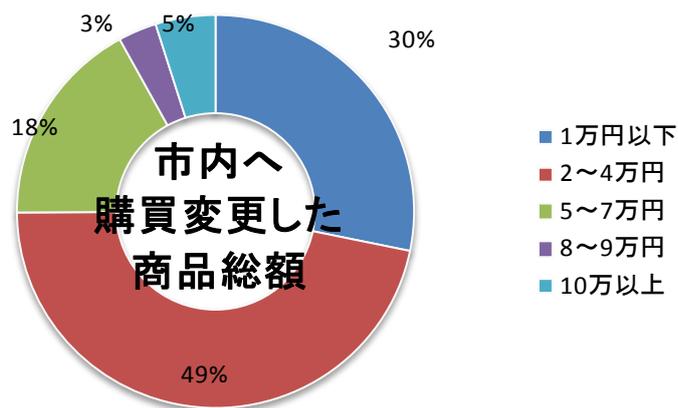


問7 問6で「① あった」と回答した方にお聞きします。石狩市外で買う予定であったものを、市内の店舗で買った（買うことにした）商品・サービスの総額はおいくらですか？次のうちあてはまるものに○をつけてください。

■比較的少額の買い物を市内の店舗へ変更

1万円以下（29.7%）と2～4万円（49.1%）を合わせると78.8%となり、大半が比較的少額の支出を市内の店舗へ購入先を変更した傾向がある。

金額	回答件数	割合
1万円以下	81	29.7%
2～4万円	134	49.1%
5～7万円	49	17.9%
8～9万円	9	3.3%
10万以上	14	5.1%
合計	273	100.0%

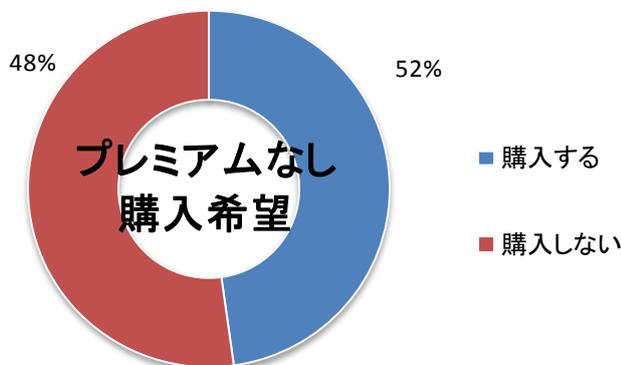


問8 今後、石狩市内で使用できる商品券（プレミアムなし）が新たに発行されるとなった場合、購入しますか？

■プレミアムが付かないと消費者は魅力を感じづらい

購入しないが52.2%と半数以上にのぼり、プレミアムは消費者に大きな影響を与えることがわかる。

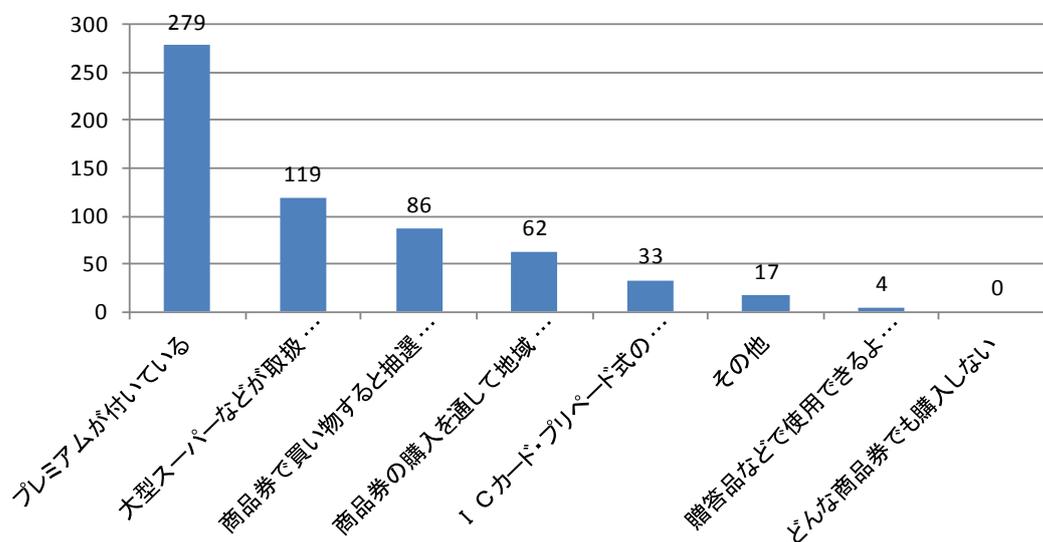
項目	回答数	割合
購入する	260	47.8%
購入しない	284	52.2%
合計	544	100.0%



問9 問8の「②購入しない」と回答した方にお聞きします。どのような商品券であれば購入しようと思いますか？あてはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

■プレミアムへの関心が非常に高い

プレミアムが付いているとの回答が最も多く、46.5%にのぼり、消費者の関心が高いことがわかる。



項目	回答数	割合
プレミアムが付いている	279	46.5%
大型スーパーなどが取扱店となっている	119	19.8%
商品券で買い物すると抽選会や各店独自のサービスなどの特典が付いている	86	14.3%
商品券の購入を通して地域に何か還元できる仕組みとなっている	62	10.3%
ICカード・プリペード式のもの	33	5.5%
その他	17	2.8%
贈答品などで使用できるよう箱などに高級感がある	4	0.7%
どんな商品券でも購入しない	0	0.0%
合計	600	100.0%

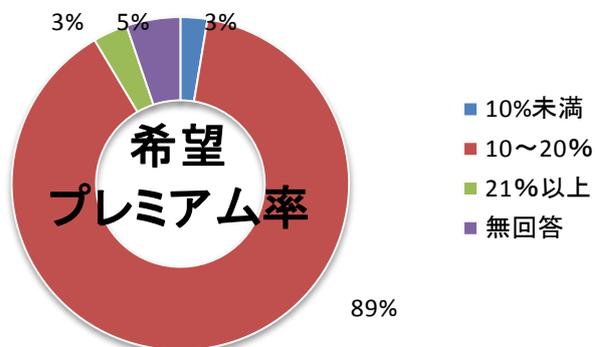
問9関係 プレミアムが付いている（プレミアム率が、 %程度のもの）

■プレミアム率は 10~20%が最も多い

回答が最も多かった 10~20%が、88.9%と最も多い結果となった。

項目	回答数	割合
10%未満	7	2.6%
10~20%	241	88.9%
21%以上	9	3.3%
無回答	14	5.2%
合計	271	100.0%

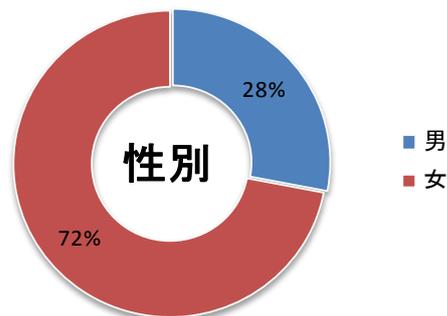
※ ●%~▲%と範囲で回答している場合は、下限の●%の値で集計



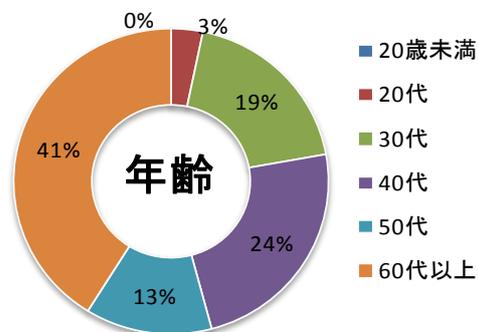
その他：少しでもついていれば
多いければ多いほどいい

問10 最後に、あなた自身のことについておたずねします。

性別	回答数	割合
男	148	28.0%
女	380	72.0%
合計	528	100.0%



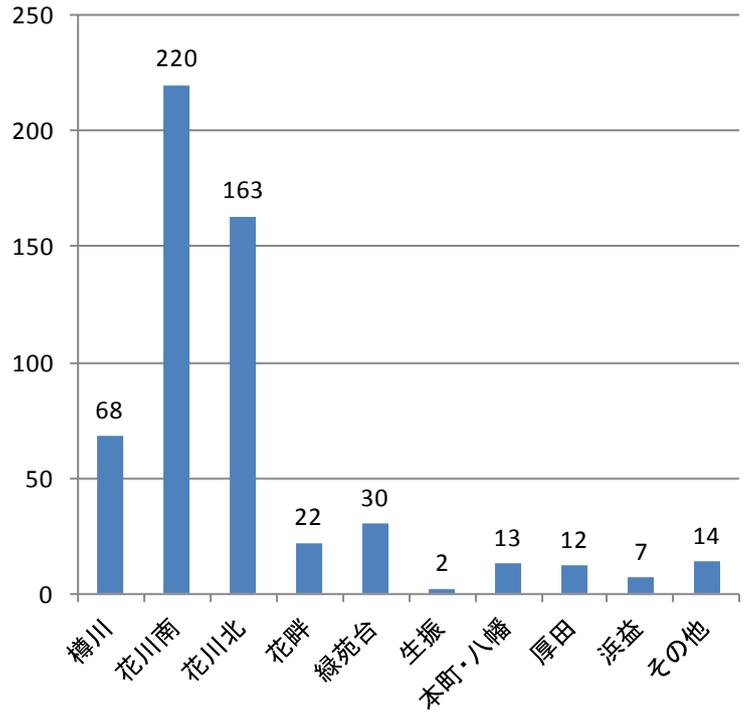
年齢	回答数	割合
20歳未満	0	0.0%
20代	18	3.3%
30代	104	18.9%
40代	130	23.6%
50代	72	13.1%
60代以上	226	41.1%
合計	550	100.0%



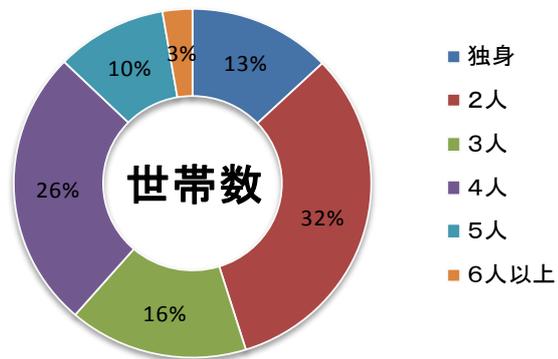
地区	回答数	割合
樽川	68	12.3%
花川南	220	39.9%
花川北	163	29.6%
花畔	22	4.0%
緑苑台	30	5.4%
生振	2	0.4%
本町・八幡	13	2.4%
厚田	12	2.2%
浜益	7	1.3%
その他	14	2.5%
合計	551	100.0%

※その他 内訳

花川東	8 件
親船	3 件
緑ヶ原	1 件
親船東	2 件



世帯人数	回答数	割合
独身	67	12.9%
2人	167	32.2%
3人	84	16.2%
4人	134	25.9%
5人	52	10.0%
6人以上	14	2.7%
合計	518	100.0%



【消費喚起効果の推計】

■消費喚起効果は、約 4,200 万円に。

A. 全体の商品券の入手がきっかけによる買い物（商品券以外での支払い分）について

総発行額 : X = 商品券を使用した合計金額 : 商品券の入手がきっかけとなった買い物
(商品券以外での支払い分)

$$X = \frac{\text{総発行額} \times \text{商品券の入手がきっかけとなった買い物(商品券以外での支払い分)}}{\text{商品券を使用した合計金額}}$$

B. 全体の商品券の入手がきっかけによる買い物（商品券での支払い分）について

全体の商品券の入手がきっかけによる買い物金額
(商品券での支払い分)

$$= \text{総発行額} \times \frac{\text{商品券の入手がきっかけとなった買い物金額(商品券での支払分)}}{\text{商品券を使用した合計金額}}$$

消費喚起効果 = A + B

	① 普段の買い物	② 商品券の入手がきっかけとなった買い物 (商品券での支払い分)	③ 商品券を使用した 合計金額 (①+②)	④ 商品券の入手がきっかけとなった買い物 (商品券以外での支払分)
金額	19,364,000	4,124,000	23,488,000	1,055,000
商品券の使用割合	82.4%	17.6%	100.0%	

⑤ 総換金額	:	⑥ 全体の商品券の入手がきっかけによる買い物 (商品券以外での支払い分)	=	③ 商品券を使用した合計金額	:	④ 商品券の入手がきっかけとなった買い物 (商品券以外での支払い分)
191,550,000		X		23,488,000		1,055,000

$$X = 8,604,000$$

⑦ 推計した商品券の入手がきっかけとなった買い物 (商品券での支払い分) (⑤×②割合)
33,632,000

消費喚起効果 (⑥+⑦)
42,236,000

【市外への消費流出防止効果の推計】

■市外への消費流出防止効果は、約 7,700 万円に。

推計方法については、問7選択肢の金額に幅があるため、中間の金額を基準額とし、基準額に回答数を乗じ、推計額を計算している。（選択肢 10 万以上については、便宜上 10 万円で計算。）

また、全体の商品券の入手がきっかけによる買い物金額（商品券での支払い分）の値については、【消費喚起効果】推計方法の値を用いている。

A.事業全体の消費額

商品券を使用した合計金額+商品券の入手がきっかけとなった買い物金額（商品券での支払分）

B.推計される事業全体の消費額

発行総額+全体の商品券の入手がきっかけによる買い物金額（商品券での支払い分）

市外への消費流出防止効果

A：推計額 = B：全体の市外への消費流出防止推計額

$$\text{全体の市外への消費流出効果} = \frac{\text{推計額} \times B}{A}$$

問7選択肢	①基礎額	②回答数	③推計額 (①×②)
1万以下	5,000	81	405,000
2~4万	30,000	134	4,020,000
5~7万	60,000	49	2,940,000
8~9万	70,000	9	630,000
10万以上	100,000	14	1,400,000
合計		287	9,395,000

④商品券を使用した合計金額 23,488,000	⑤商品券の入手がきっかけとなった買い物（商品券以外での支払分） 1,055,000	⑥総換金額 191,550,000	⑦問3消費喚起効果推計方法追加支出額推計額 8,604,000
-----------------------------	--	----------------------	------------------------------------

④+⑤ 24,543,000	:	③推計額合計 9,395,000	=	⑥+⑦ 200,154,000	:	市外への消費流出防止効果 X
-------------------	---	---------------------	---	--------------------	---	-------------------

$$X = 76,618,000$$

第2弾

【石狩市特産品プレゼント企画】

アンケートに答えてくれた方 **50名様**に
石狩市特産品(1,000円相当)をプレゼント！

このアンケートは、「石狩市プレミアム付商品券」の利用の実態等を調査し、地域経済に対しどの程度の影響・効果があったのかを把握することを目的としておりますので、是非ともご協力くださいますようお願いいたします。

<石狩市特産品プレゼント企画への応募方法>

1. 調査票の該当する設問すべてにご回答ください。
 - ・選択式の場合、お答えは、当てはまる番号に○をつけてください。なお、「その他」を選択された場合は、() 内に具体的内容をご記入ください。
2. 返信用封筒の裏面に住所・氏名・電話番号をご記入いただくことで、「石狩市特産品プレゼント企画」への応募となります。
3. 当選者の発表は、景品の発送をもってかえさせていただきます。
なお、発送は平成28年1月下旬を予定しています。

※アンケートのご回答は、平成27年12月31日(木)までにお願いいたします。

※アンケート用紙が同封されていない場合や、返信用封筒裏面に住所・氏名・電話番号が記入されていない場合は、抽選の対象外となりますのでご注意ください。

なお、石狩市特産品プレゼント企画への参加を希望されない方は、封筒裏面は未記入のまま結構です。

※ご応募は、1世帯1回限りとなります。

※返信用封筒裏面にご記入いただきました個人情報、事業の実態調査や石狩市特産品プレゼント企画に係る業務以外には使用いたしません。

※景品の内容については、予告なく変更となる場合がございますので、予めご了承ください。

<アンケートに関する問い合わせ先>

【石狩市プレミアム付商品券発行事業実行委員会】

〒061-3216

住所：石狩市花川北6条1丁目5番地（石狩商工会議所内）

電話：0133-72-2111

平成27年9月

問1 「石狩市プレミアム付商品券(以下、商品券)」を何冊購入されましたか。

① 1冊 (12,000円分)	② 2冊 (24,000円分)	③ 3冊 (36,000円分)
④ 4冊 (48,000円分)	⑤ 5冊 (60,000円分)	⑥ 6冊 (72,000円分)
⑦ 7冊 (84,000円分)	⑧ 8冊 (96,000円分)	⑨ 9冊 (108,000円分)
⑩ 10冊 (120,000円分)		

問2 商品券を主に利用したのは、次のどのようなお店ですか。あてはまるもの全てに○印をつけてください。

①食品スーパー	②コンビニ	③家電・衣料・薬・酒等専門店
④ホームセンター	⑤飲食店	⑥娯楽・宿泊施設等
⑦理美容店	⑧タクシー等	⑨建築工務店等
⑩その他 ()		

問3 商品券を使った店舗では、実際にどのような目的で商品・サービスを購入されましたか。以下にあてはまるおおよその金額をそれぞれ数字でお書きください。なお、使用されていない商品券がある場合は、予定を含めてお答えください。

商品券の使用目的	商品券を使用した合計金額	商品券での支払いにあわせ追加支出した現金等の合計金額
a. 普段の買い物	① 円	
b. 商品券の入手がきっかけとなった買い物	② 円	④ 円
合計	③ (①+②) 円	

※「普段の買い物」は、生活必需品やガソリンなど、商品券があってもなくても購入することが変わらない商品・サービスを購入した場合です。

※「商品券の入手がきっかけとなった買い物」は、いつもより高価な商品・サービスを購入したり、いつもより多く購入した場合など、商品券のお得感が購入につながった場合です。

⇒ 上記「a」のみに金額を記入された方は、「問6」へお進みください。

⇒ 上記「b」に金額を記入された方は、「問4」へお進みください。

問4 問3の「b. 商品券の入手がきっかけとなった買い物（②および④）」について、該当する項目へ分類し、内訳金額をそれぞれ数字でお書きください。
 ※分類できない商品等があれば、金額の高い順に2つまで「その他（ ）」にご記入ください。

番号	分類	②商品券の入手がきっかけとなった買い物 ＜商品券での支払い分＞	④商品券での支払いにあわせ追加支出した現金等 ＜商品券以外での支払い分＞
(例)	家電製品	20,000 円	8,000 円
1	生鮮食料品	円	円
2	加工食品、飲料等	円	円
3	衣類、寝具	円	円
4	家具・建具	円	円
5	家電製品	円	円
6	靴、カバン等	円	円
7	時計、眼鏡	円	円
8	化粧品、医薬品	円	円
9	台所用品	円	円
10	自動車、自転車	円	円
11	自動車関連部品	円	円
12	玩具、娯楽用品	円	円
13	住宅関連	円	円
14	娯楽・レジャー	円	円
15	外食	円	円
16	美容、エステ等	円	円
17	教養、教育	円	円
18	その他（ ）	円	円
19	その他（ ）	円	円

問5 問4にご記入していただいた購入した商品・サービスのうち単品で10,000円程度以上のものがあれば、具体的な品名をお書きください。

(例) テレビ、ソファ、自転車 など

問6 石狩市外で買う予定であったものを、商品券の入手がきっかけで市内の店舗での購入に変更した（予定も含む）商品・サービスはありますか？

① あった ② なかった

⇒ 「①」に○をつけた方は、裏面「問7」へお進みください。
 ⇒ 「②」に○を付けた方は、裏面「問8」へお進みください。

問7 問6で「① あった」と回答した方にお聞きします。石狩市外で買う予定であったものを、市内の店舗で買った（買うことにした）商品・サービスの総額はおいくらですか？次のうちあてはまるものに○をつけてください。

- | | | |
|----------|---------|---------|
| ① 10万円以上 | ② 8～9万円 | ③ 5～7万円 |
| ④ 2～4万円 | ① 1万円以下 | |

問8 今後、石狩市内で使用できる商品券（プレミアムなし）が新たに発行されるようになった場合、購入しますか？

- | | |
|--------|---------|
| ① 購入する | ② 購入しない |
|--------|---------|

⇒ 「①」に○をつけた方は、「問10」へお進みください。

⇒ 「②」に○をつけた方は、「問9」へお進みください。

問9 問8の「②購入しない」と回答した方にお聞きします。どのような商品券であれば購入しようと思いませんか？あてはまるものに○をつけてください。（複数回答可）

- | |
|--|
| ① プレミアムが付いている（プレミアム率が、_____ %程度のもの） |
| ② 大型店スーパーなどが取扱店となっている |
| ③ 商品券で買い物をすると抽選会や各店独自のサービスなどの特典が付いている |
| ④ 贈答などで使用できるよう箱などに高級感がある |
| ⑤ 商品券の購入を通して地域に何か還元できる仕組みとなっている（商品券を購入すると地域の慈善団体に寄附できる仕組みなど） |
| ⑥ ICカード・プリペイドカード式のもの |
| ⑦ どんな商品券でも購入しない |
| ⑧ その他（ _____ ） |

問10 最後に、あなた自身のことについておたずねします。

性別	① 男	② 女		
年齢	① 20歳未満	② 20歳代	③ 30歳代	④ 40歳代
	⑤ 50歳代	⑥ 60歳代以上		
お住まいの地域	①樽川	②花川南	③花川北	④花畔
	⑤緑苑台	⑥生振	⑦本町・八幡	⑧厚田
	⑨浜益	⑩その他（ _____ ）		

これでアンケート調査は終わりです。ご協力ありがとうございました。

石狩市プレミアム付商品券
2次販売アンケート調査 集計結果
平成28年2月 発行

発行・実施

石狩市プレミアム付商品券発行事業実行委員会

石狩市花川北6条1丁目5番地

0133-72-2111